

ふるさと創造懇談会

ふるさと創造懇談会を11月11日(木)から町内各所で延べ5回行いました。主な内容につきましては、行政区長を通じ9月にお配りした資料に掲載しております。今回の広報では、当日お受けしました質問を中心に内容を掲載させていただきます。なお更に詳しい説明を聞きたい方は役場総務財政課までお問合せいただきますと、担当者にお繋ぎいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

■暮らしの安心センター

ターの改修について

木梁ひび割れの対応について、原因や経過及び進捗状況について説明させていただきました。なお補修工事は11月30日に完了しました。

これまでの町民の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

主な質疑内容

Q 町の施設は、しっかりと管理してほしい。また今後建てる公共施設については突発的な雪も想定して建ててほしい。

A 管理を徹底し、建物の設計に配慮致します。

■高齢者住宅建設について

暮らしの安心センターに隣接して建設予定の「高齢者住宅」の配置や間取りの変更点について説明させていただきました。

主な質疑内容

Q 高齢者住宅は、どのような人が入れるのか？対象者や家賃はどのようなことになっているのか？

A 家賃は公営住宅の料金を基準として考えており、入居できる対象年齢は60歳以上と考えています。

Q 高齢者住宅建設費の4千万円の根拠を教えてください？

A 現在設計中であり詳細な金額はお答えできませんが、ウッドショックなどによって物価が高騰しております。

建設費は懇談会などで、お知らせいたします。

Q 小学校もそうですが、建物はデザインを重視しなければいけないのですか？

A 安心センターの建築から、統一したデザインで建築しています。

除雪のしやすさなどは特に重要な点なので、十分考慮して参ります。

■JR留萌本線について

JR北海道や国会議員、道議会議員など関係機関に提案している「鉄道ルネサンス構想」について説明させていただきました。

主な質疑内容

Q すばらしい提案だと思う。会費の金額、会員の数などがわかると、効果はつきりすると思います。現実的な試算があればJRを動かせるのでは？

A 具体的なシミュレーションは必要だと思っています。

JRも興味を持ってきていますので、引き続き支援をお願い致します。



鉄道ルネサンス構想とは？

JR留萌本線は深川 - 沼田間の一部存続の要望を進めているところであり、併せて、北海道全体の鉄道を守るために、「オール北海道」で道民が一丸となって、既存の制度にとらわれない新しい取組みを導入できないかJR北海道などに対して提案しているものです。

既存の距離制の運賃制度に加えて鉄道会員制度を設け、鉄道を利用する際の運賃を全線定額制とすることで、鉄道を使えば使うほど、お得に北海道全体を移動できるようになるため、自家用車から鉄道へのシフトが期待されるという内容です。

■沼田町まるごと自然体験プロジェクトについて

今までも説明していますが、ほたる学習館周辺で調査研究している「沼田町まるごと自然体験プロジェクト」の経過について説明させていただきます。

沼田町の魅力ある資源をつなげ、このことを世界に発信していくため、コーディネート組織として自然学校の設立を目指していきます。また、森あそびサポーターも募集していますので、産業創出課までお問い合わせください。

■高穂スキー場リフト架替工事及びロッジの整備について

令和2年8月に発注しました「リフト架替工事」について、リフトの仕様や配置場所について説明させていただきます。

また来年度発注予定のロッジについては、現状の問題点や建設予定の建物の図面などの説明をさせていただきます。

主な質疑内容

Q 資料を見ると、とても豪華なロッジに見えるのですが、不釣り合いな計画ではないですか？

A 現在のロッジの利用可能人数は48名であり、今回は100人収容することを見込み、計画しています。

そのため今回床面積を300㎡で計画をしました。近隣では新十津川町のそっち岳スキー場

が近い大きさです。当初は平屋を考えていましたが、敷地面積の課題などで2階建てとなりました。今後、関係者の意見を伺いながら進めていきたいと思えます。

Q 最初に費用がかかっても良いので、あとで雪などの関係で経費がかからないようにしてほしいです。良い施設になることを願っています。

A 雪の関係など十分配慮して

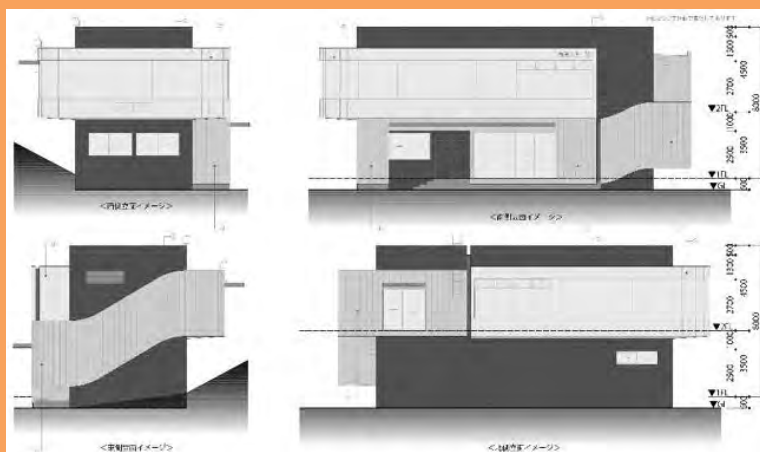
計画していきます。

Q スキー場の入り口の200mくらいの道路は整備するのですか？

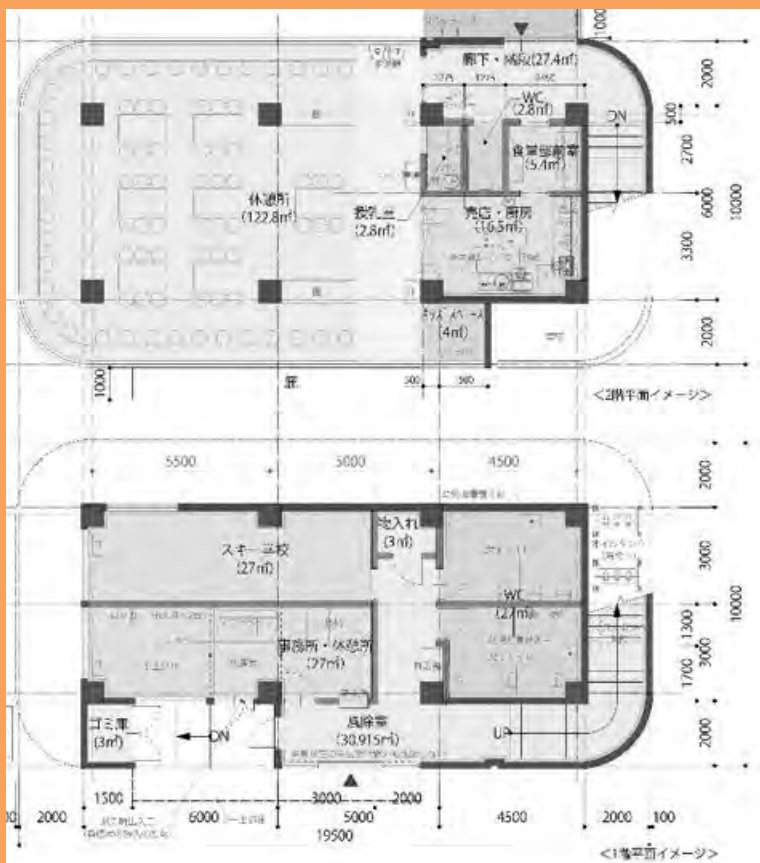
A 今のところ整備予定はありません。

Q ロッジの1階と2階は階段のようですが、子ども達にとって相当辛いのではないですか？

A 階段は高さや長さなど考慮して設計されています。



▲ロッジ立面図



▲ロッジ平面図

ふるさと創造懇談会

その他の主な質問

○市街地街灯の「ガ」について

Q 市街地の街灯に「ガ」が寄ってくるので、役場やゆめつくる付近の街灯はLEDにならないのですか？

A 沼田町所有の街灯はすべてLED化が終了しました。指摘の部分は、国で管理しているものです。国にはLED化の要望をしているところです。

○国の地方創生臨時交付金について

Q 国の総合戦略で地方創生臨時交付金についてどのようなことに使っているのか聞きたいです。

A この交付金は、令和2年度に2億8千万円ほど国から収入しており、7千万円ほど繰り越しました。今後、国が40兆円予算化するという話もありますが、まだ具体的な話がきていないので、話がきた場合には議会と相談しながら決めていきたいと思っています。

○米を配る事業について

Q 高校生までの子供がいる世帯に米などを配るようだが農家が多いため、止めた方が良いのではないかと、また、引き換え場所は「まちづくりぬまた」のようだが、他の商店では引き換えできないのか？

A ふるさとの味を子供たちが食べてもらうことで郷土への思いが伝わるかと思っています。農家の方や米が手に入る方には、トマトジュースやケチャップを用意しています。

引き換え場所は、一元的に管理するため、公的会社であり、また正月を除き年中無休で営業していることなどを考慮し「まちづくりぬまた」にお願いしています。

○市街地の活性化について

Q ほたる館周辺等を活性化させるような施策があるが、もう少し街中をPRしていった方が良いのではないかと？

A 市街地の中に対する事業サービスを考えていないわけではありません。街にある空き店舗を活用して活性化しようという人も現れています。

○個人宅の除雪業者について

Q 町内の排雪で、町道などを排雪した後に、ドカつと雪を置く個人住宅の請負業者がいます。迷惑なので、やめてもらいたいことと、今度業者さん向けのマナー講習会があると聞いていますので、それに期待したいと思っています。

A マナー講習会で、良い方向にもつていきたいと思っています。

○ゼロカーボンシティ宣言について

Q 沼田町は9月の定例議会で空知で初めてゼロカーボンシティ宣言をしました。今後の再生可能エネルギーの活用を具体的に聞かせてほしいです。

A 具体的にはこれからお示ししていきますが、太陽光やバイオマスなど企業からの情報などを含め検討していきます。

○建設工事について

Q 大きな建物は、特定の企業が受注しているように見えるが、旭川にある企業なども入札に参加できるのですか？

A 今話された工事については、北空知地域限定一般競争入札で実施しており、企業体については、町がその年にある大きな工事を提示することにより、入札指名願いを上げてくるという流れですので、申請可能です。

○ポケモンマンホールについて

Q ポケモンマンホールというのがある。ほろしん温泉の前とかに設置するとそれを見に人が来るので良いのではないかと？

A そのようなマンホールがあることは知っていましたが、詳しくわからなかつたので調べて応募することを考えていきたいと思っています。

